

8 月 23 日(日)「第 38 回はまなす賞」(BG3)の結果 ～4 歳馬スーパーシン号がゴール前での接戦を制し、史上 2 頭目のはまなす賞連覇！～

2026 年 8 月 23 日(日)に行われた「第 38 回はまなす賞」(3 歳・4 歳オープン・BG3)は、4 歳馬スーパーシン号がゴール前の激しい接戦を制し、はまなす賞連覇を飾りました。

ばんえい重量 650kg～710kg、馬場水分 0.6%、3 歳・4 歳それぞれ精鋭 5 頭、計 10 頭のフルゲートで行われた本レース。各馬一斉にスタートを切り、スーパーシン号を先頭に第一障害をクリアしていきます。

道中はスーパーシン号、キョウエイエース号、ヤマノブラウン号が先行。中間点を過ぎたあたりでヤマノブラウン号が先頭に立ちますが、後続も徐々にペースを上げ、ほぼ一団のまま進んでいきます。やがてホクセイイワキヤマ号とスーパーシン号がわずかに抜け出し、この 2 頭を先頭に第二障害へ到達します。

各馬じっくりと息を入れたのち、スーパーシン号、スターノチカラ号、キョウエイエース号、ホクセイイワキヤマ号、ヤマノブラウン号がほとんど同時に仕掛けます。その中からスーパーシン号が力強く障害をクリア。ヤマノブラウン号、ホクセイイワキヤマ号ら後続も相次いで障害を下り、スーパーシン号を追う展開となります。

残り 30m。先頭を行くスーパーシン号をヤマノブラウン号、ホクセイイワキヤマ号が追い、さらにウンカイダイヤモンド号、ラポピージュニア号も後方から脚を伸ばして差を詰めます。

リードを守るスーパーシン号でしたが、ゴールを目前にしたところで一度脚が止まり、後続が一気に迫ります。ゴール前ではホクセイイワキヤマ号をはじめとする各馬との激しい接戦となりますが、スーパーシン号が再び体勢を立て直してもうひと伸びを見せ、追撃をしのいで先頭でゴール。重賞 3 勝目を飾るとともに、コーネルトップ号(第 5 回・1993 年、第 6 回・1994 年)以来となる、史上 2 頭目のはまなす賞連覇を達成しました。

2 着にはホクセイイワキヤマ号、3 着にはラポピージュニア号が入りました。

スーパーシン号を管理する長部幸光調教師は昨年続く「はまなす賞」連覇。騎乗した鈴木恵介騎手は、ホクショウユウキ号で制した 2013 年以来となる 2 度目の勝利となりました。

記

<スーパーシン号のプロフィール> ※2026年8月23日現在

生年月日・毛色：2022年2月25日(牡4歳・栗毛)

血統：父 スギノハリアー 母 ショウウン (母父) トウリュウ

生産者：西村 正順氏

馬主：江岸 利信氏

厩舎：長部 幸光厩舎

通算成績：31戦13勝(うち重賞3勝)



【鈴木恵介騎手のコメント】

本当に嬉しいです。

最近思ったより調子が良くなかったのですが、今日は普段と違いゲート内でも気合いが入っていて、スタートから全然違っていました。障害も楽に上がってくれたので良かったです。

いつもゴール前は一度は止まる馬なので、そこを計算に入れていましたが、いつもより辛抱してくれました。

ゴールは、そりがギリギリ入ったか入っていないかだったので少し不安でした。

この馬の良い点は、体が大きく恵まれている所だと



思っています。
これからもスーパーシン、ばんえい十勝の応援をよろしくお願いします。

以 上

<報道関係者 各位>

ご不明な点がございましたら以下までご連絡ください。

なお、掲載の写真等をご使用の際は【提供：ばんえい十勝】のクレジットの記載をお願いいたします。

ばんえい十勝 広報担当 藤田・中村・高尾・岩渕

〔電話〕帯広競馬場 0155-34-0825(代)

※火・水曜除く9:30～18:15 ナイター開催日(土・日・月)12:30～21:15

〔ばんえい十勝公式ホームページ〕<https://www.banei-keiba.or.jp/>